

第73回日本生物工学会大会 (2021)

第73回日本生物工学会大会 (2021) は、2021年10月27日 (水)～10月29日 (金) の日程で、沖縄コンベンションセンターにおいて開催すべく準備を進めていましたが、1月に発せられた2回目の緊急事態宣言を受け、実行委員会、理事会において開催方法について議論した結果、現地での大会の実施は難しいと判断し、本年度大会をすべてオンラインで行うことといたしました。

会 期 2021年10月27日 (水)～10月29日 (金)

会 場 <一般講演・シンポジウム・ランチタイムセミナー> Zoomによるオンライン形式

<授賞式・受賞講演> Zoomによるオンライン形式

<展 示> WebおよびZoomによるオンライン形式

<懇親会> 開催未定 (大会HPにて告知します)

<若手会総会・交流会> 開催未定 (大会HPにて告知します)

大会ホームページ <https://www.sbj.or.jp/2021/>

主なスケジュール

講演申込受付期間 2021年 6月 4日 (金)～2021年 7月 7日 (水) 正午

講演要旨登録期間 2021年 7月20日 (火)～2021年 8月20日 (金) 正午

事前参加登録締切日 2021年 9月15日 (水) 17時

講演要旨集 [PDF版] 発行日 2021年10月13日 (水) 予定

	10月27日 (水)	10月28日 (木)	10月29日 (金)
午前	授賞式・受賞講演	一般講演・受賞講演	一般講演・受賞講演
昼	ランチタイムセミナー	ランチタイムセミナー	ランチタイムセミナー
午後	シンポジウム	シンポジウム	シンポジウム
夜	懇親会 (未定)	若手会総会・交流会 (未定)	

参加費

会員種別	大会参加費	
	事前	当日
正会員	10,000円	12,000円
学生会員	6,000円	8,000円
非会員	16,000円	20,000円

(消費税を含む、ただし、正会員・学生会員の参加費は不課税。大会参加費は講演要旨集 [PDF版] 代を含む)

講演要旨集 (冊子体)

講演要旨集 (冊子体) は、希望者には別途販売いたします (会員: 4,000円, 非会員: 5,000円 ※送料・税込)。ただし、発送は大会終了後になることをご承知おきください。

参加申込 大会HPの参加申込画面 (<https://www.sbj.or.jp/2021/registration>) にて登録をお願いします。お支払いは①カード決済、②コンビニ決済、③銀行振込 (手数料自己負担) が選択できます。

懇 親 会 2021年10月27日 (水) 開催未定

開催の場合の詳細は大会HPにて告知します。

ランチタイムセミナー 2021年10月27日 (水)・28日 (木)・29日 (金) の昼休憩を利用して開催します。詳細は大会HPをご覧ください。

各種会議 大会期間中に会議を開催予定の方は、大会実行委員会事務局までお問い合わせください (ご希望に沿えない場合もあります)。

<申込締切日> 2021年8月27日 (金)

大会実行委員会事務局 〒819-0395 福岡市西区元岡744

九州大学大学院工学研究院内 日本生物工学会2021年度大会実行委員会

<問合せ先> 実行委員会・総務担当 九州大学 河邊 佳典 E-mail: sbj2021@chem-eng.kyushu-u.ac.jp

シンポジウム課題およびオーガナイザー

演者などの詳細は後日大会HPに掲載しますのでご覧ください。

- 1. バイオ戦略2020で目指すバイオエコノミー社会に向けての取り組み【本部企画】**
高木 忍（合同酒精）・今井泰彦（野田産研）・岡賀根雄（サントリー）
安原貴臣（アサヒクオリティアンドイノベーションズ）
- 2. 「ゲノム合成」という方法論の秘めた可能性を考える**
高木博史（奈良先端大）・相澤康則（東工大）
- 3. 創薬モダリティを支えるために次世代型遺伝子導入・ゲノム操作技術ができること**
金岡英徳（名大）・河邊佳典（九大）
- 4. 醸造技術の新展開 ―原料～醸造のこれから―【本部企画】**
明石貴裕（白鶴酒造）
- 5. 泡盛の基盤研究と産業応用 ―地域特産品の研究成果を活用するには―**
塚原正俊（バイオジェット）・平良東紀（琉球大）
- 6. 持続型・循環利用型社会を実現する複合微生物工学研究の最前線と展望**
田代幸寛（九大）・前田憲成（九工大）・井上謙吾（宮崎大）
- 7. カーボンリサイクルに貢献する微生物**
木邑敏章（環境バイオテクノロジー学会・NEDO）・加藤純一（広島大）・森川正章（北大）
- 8. バイオとデジタルの融合による世界最先端のバイオエコノミー社会の実現に向けて
～データ駆動型バイオテクノロジーを支えるデータプラットフォーム～**
福崎英一郎（阪大）・川崎浩子（製品評価技術基盤機構）
- 9. バイオエコノミーとグローバルバイオテクノロジー**
古賀雄一（阪大）・河原崎泰昌（静岡県大）・仲嶋 翼（三菱UFJ リサーチ&コンサルティング）
- 10. 再構成的アプローチによる生物システムの理解と工学的活用**
田端和仁（東大）・後藤佑樹（東大）
- 11. 大学ブランドのお酒造りから学ぶ発酵醸造学**
榊原陽一（宮崎大）・小林元太（佐賀大）
- 12. KSBB-BEST-SBJ合同シンポジウム Biotechnology for SDGs 《国際シンポジウム》**
藤山和仁（阪大）
- 13. 食のおいしさの計測科学の現状と課題【本部企画】**
林 圭（三和酒類）・児島宏之（味の素）・今井泰彦（野田産研）
安原貴臣（アサヒクオリティアンドイノベーションズ）
- 14. バイオ分析の医療展開を目指して ―ネオホストバイオテクノロジーの創成―**
花井泰三（九大）・上田 宏（東工大）・神谷典穂（九大）・座古 保（愛媛大）
- 15. 国内バイオリソースと極限環境生物研究の融合による産業シーズの開拓**
若井 暁（海洋研究開発機構）
- 16. 未培養微生物（微生物ダークマター）の分離・培養・開拓の新展開**
青柳秀紀（筑波大）・中尾洋一（早稲田大）・青井謙輝（広島大）・木村信忠（産総研）
- 17. 酢酸菌ナノセルロース研究の最前線：合成の分子メカニズムと応用**
外山博英（琉球大）・田島健次（北大）
- 18. 日本における海洋生分解性プラスチック開発の最先端**
乾 将行（地球環境産業技術研究機構）・中村 純（味の素）

講演申込と要旨提出について

講演申込期間

2021年6月 4日（金）～7月 7日（水）正午（締切厳守）

要旨登録期間

2021年7月20日（火）～8月20日（金）正午（締切厳守）

申込資格 一般講演の発表者は2021年会費既納の本会正会員または学生会員に限ります（1人1演題のみ）。講演申込には発表者の会員番号が必須となり、会員番号がない場合には登録できません。必ず事前に入会手続きをお願いします。会員番号は入会登録と会費の入金確認ができ次第お知らせしますが、1週間程度かかりますので早めの手続きをお願いします。入会はHP「入会案内」<https://www.sbj.or.jp/join/>よりできます。なお、会員番号が不明の場合は、事務局（info@sbj.or.jp）にお問い合わせください。

発表形式 本年度の一般講演・シンポジウムはZoomによるオンライン形式で行います。

一般講演では、会期に先立って所定の方法により発表を収録したビデオをアップロードいただき、参加者には大会HPより閲覧できるようにいたします。講演時間は1題につき、12分の予定です。プレゼンテーション用のスライドのサイズ（横と縦の比）は4:3で作成してください。また、原則として、少なくとも18ポイント、できれば24ポイント以上の文字サイズの使用を推奨します。文章・図表は、緑と赤の区別の難しい人がおられることを考慮して、この色の組合せは極力避けてください。プログラムでの発表時間に講演者は、所定のZoomルームに入ってください、参加者に内容説明と討議を行います。

シンポジウムでは、講演者にライブで発表いただきます。講演時間は、プログラムあるいはシンポジウムオーガナイザーにご確認ください。プレゼンテーションスライドの作成は、上記に従ってください。

受付期間 2021年6月4日（金）～7月7日（水）正午まで。

今回から、講演申込と要旨登録の期間を別にすることといたしました（要旨登録期間：2021年7月20日（火）～8月20日（金）正午）。締切後は、理由の如何を問わず、新規申込、要旨を含む内容修正はできません。締切前はアクセスが集中し、申込できない場合がありますので、早めの申込をお願いします。

申込・講演登録方法

以下の手順に従ってお申し込みください。

- ① まず、＜参加申込＞画面で参加申込を行ってください。折り返し「参加申込番号ID（ID:例E0001）」と「パスワード」が送付されます。
- ② 次に、＜一般講演申込＞画面で「参加申込番号ID」と「パスワード」でログインし、下記の注意事項を参考に講演内容の登録をしてください（要旨は、所定の様式で作成いただいたファイルを後日登録いただきます）。
- ③ 講演内容の登録が完了すると、画面に「受付番号」が表示されます。受付番号は必ず記録、保存をお願いします。トラブル発生時の問合せに必要となります。なお、講演申込・要旨の登録システムに関して不明な点は＜株式会社ダイナコム（sbj2021@dynacom.co.jp）＞にお問い合わせください。

要旨入力画面での諸注意 ※入力の際には画面の注意事項をよくお読みください。

■**文字数** タイトルは、全角100文字（半角200文字）、著者名および所属略称は全角200文字（半角400文字）、発表概要は全角200文字（半角400文字）以内に収めてください（スペース含む）。著者名は、必ず個人名（フルネーム）を記入してください（団体名等は受け付けません）。日本語で発表する場合は、タイトル、著者名、所属略称の英語表記が必要です。入力フォームの表示に従って文字数をご確認ください。

■**所属略称** 英文・和文ともに紛らわしくない限り短い省略形とし、1) 大学院→院、2) 大学院しかない場合は院も省略（例：奈良先端大・バイオ）、3) センター→セ、4) 研究所→研、5) 市立、府立、県立の「立」は削除、6) 企業の場合、（株）は不要、7) Graduate School of Biotechnology→Grad. Sch. Biotechnol., 8) 通称がある場合は使用（例：ICBiotech.）。

■**分類コード** 第1, 第2希望ともに選択してください。どうしても第2希望で該当するものがない場合には, 第1希望と同じものを選択してください。

■**キーワード** キーワード欄の横ボタンで一覧表が表示されますので選択してください。一覧表にない場合は, 手動で入力ください。途中に空欄を作らないように上から順番に英語で, 1つは必須で4つまで可能です。

■**大会トピックス公開の希望** 本会では, 年次大会を優れた研究成果や産学官の会員の貴重なシーズの公開の場と位置づけ, 将来性や実用化が期待される講演発表についてマスコミ等の報道により研究成果やシーズを広く公開していく方針です。シーズ等公開の希望, 取材対応の可否, アピール点をご申告ください。「大会トピックス公開の希望」でYesに付けられた発表から, 実行委員会において30題程度のトピックスを選定し, 全国TLO, バイオビジネスシーズに関心のある団体等に公表する予定です。大会トピックスに選定された演題については, 以下の対応を行っていただくことになります。

- ・大会実行委員の選定による「トピックス集」への原稿作成
- ・本会大会前に実施する記者発表会における研究内容の公開
- ・新聞社等のマスコミからの問合せや取材への対応

また, 大会トピックスの中から複数の演題を「トピックス賞」として選定し, 大会実行委員長名で表彰します。

■**備考(通信欄)** 発表者が20人を超える場合や氏名の漢字など, 印刷時の希望事項などをお書きください。文字数は全角200文字以内でお願いします。なお, 最終的には大会実行委員会の判断で, ご希望に沿えない場合がありますのでご了承ください。

分類コード

技 術 分 野	
分 野	第一希望・第二希望の選択項目
遺伝学, 分子生物学および遺伝子工学	1 分類, 系統, 遺伝学 2 遺伝子工学
酵素学, タンパク質工学および酵素工学	3 酵素学, 酵素工学 4 タンパク質工学 5 抗体工学
代謝生理学・発酵生産	6 発酵生理学, 発酵工学 7 代謝工学 8 オミクス解析
醸造・食品工学	9 醸造学, 醸造工学 10 食品科学, 食品工学
環境バイオテクノロジー	11 環境浄化, 修復, 保全技術 12 環境工学, 廃水処理技術 13 バイオマス, 資源, エネルギー工学
生物化学工学	14 生物化学工学 15 培養工学 16 バイオプロセス
植物バイオテクノロジー	17 植物細胞工学, 組織培養, 育種工学
動物バイオテクノロジー	18 生体医用工学 19 セル&ティッシュエンジニアリング
バイオ情報工学	20 生体情報工学, バイオインフォマティクス 21 システムバイオロジー
分析計測化学	22 バイオセンシング, 分析化学 23 センサー, 計測工学
生体関連化学	24 生合成, 天然物化学 25 有機化学, 高分子化学
生体分子工学	26 核酸工学 27 ペプチド工学 28 脂質工学 29 糖鎖工学

参加費支払い方法

大会参加費のお支払いは、①カード決済、②コンビニ決済、③銀行振込（手数料自己負担）から選べます。手順は以下の通りです。

- 1) 参加申込画面にて登録を行い、支払い方法を選択してください。会員番号は会誌送付ラベルをご参照ください。
- 2) 参加申込番号とパスワードが掲載された確認メールが届きます。
- 3) カード決済とコンビニ決済は、確認メールに記載のURLから決済画面に進み、参加申込番号とパスワードでログインしてください。銀行振込を選択された方は、メールに記載された口座にお振り込みください。

※紛失等による領収証の再発行はいたしません。

※振込票は送付されません。

※要旨集（冊子体）の申込みも参加申込画面にて受け付けます（発送は大会終了後となります）。